

プレスリリース

2013.05.14

西友、500 g 超“デカうま”弁当が大好評 新メニュー「特盛チキンカツ弁当」が登場

合同会社西友は、298 円弁当“デカうま”シリーズの新メニュー「特盛チキンカツ弁当」を、5 月 16 日（木）より、全国の西友と惣菜専門店「若菜」計 432 店舗にて発売いたします。

IMAGE

“デカうま”新メニュー「特盛チキンカツ弁当」登場

西友では、20～30 代の男性をターゲットにした 500 g 超の 298 円弁当“デカうま”シリーズを 3 月 23 日より発売。若い男性に人気の高いメニュー「ハンバーグ」と「唐揚げ」の 2 種類の弁当を、大満足のボリューム、かつ 298 円という圧倒的な低価格で提供したことで、発売以来大きな反響をいただいております。今回は、その新メニューとして、男性に人気のあるチキンカツを盛り付けた「特盛チキンカツ 弁当」を発売します。「特盛チキンカツ弁当」はご飯の量や副菜の量を増やし、従来品の弁当 に比べ約 35%増の 500g 超のお弁当に仕上げました。また、西友の惣菜部門を担う 100%子会社「若菜」の自社工場で製造することでコストを抑え、298 円の価格を実現しております。

新シリーズは前年比売上 50%増

西友では 2009 年に 298 円弁当を発売。今年 3 月に同シリーズを全面改定し、ボリューム重視の“デカうま”弁当と、低カロリーや健康に配慮した“うまヘルシー”弁当として新発売しました。発売以来、そのボリュームやクオリティの高さと圧倒的な低価格がお客様に大変好評で、298 円弁当の売上は前年比約 50%増を記録しております。今後も西友では、お客様に常に新しい味をお楽しみいただけるように、季節やトレンドを勘案しながら、随時“デカうま”弁当シリーズの見直しを実施する予定です。5 月 16 日からは、「特盛ハンバーグ弁当」に加え、今回の新メニュー「特盛チキンカツ弁当」の 2 種類を提供してまいります。

【株式会社若菜の概要】

本社所在地：埼玉県川越市下赤坂 1795-1

創業：1986 年 12 月 20 日

株主：合同会社 西友 100%

役員：代表取締役社長 中村 真紀

事業内容：惣菜商品の製造・販売

店舗数：西友店内 368 店/西友全店舗数 372 店舗、惣菜専門店 65 店

工場所在地：9ヶ所ー札幌、仙台、埼玉（川越・北関東）、千葉、岐阜、京都、福岡（福岡・広川）以上